

令和2年度仙台市身体障害者レクリエーション
「初秋の蔵王を楽しもう！」を開催いたしました

令和2年9月30日

社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

台風一過となった9月8日（火）、仙台市身体障害者レクリエーション教室「初秋の蔵王を散策しよう」を開催しました。

コロナ禍での募集だったため、参加者が集まるのか不安だったものの、最終的には57名の方からお申し込みをいただきました。

今回はマスクの着用、アルコール消毒、換気をしながらの一般道走行、バスの座席間隔をあけての配置を行うなど、感染症対策を講じた上で実施しました。

当日の山形県は台風の影響もあり36度を超える残暑が厳しい散策となりました。参加者のほとんどが初めての蔵王、初めてのロープウェイということもあり、皆様とてもワクワクした様子でいらっしゃいました。

また、蔵王ロープウェイは完全なバリアフリーではなかったため、車いすで参加された方は現地スタッフのお力添えを頂きながら乗車しました。車いすで参加された方からは「山頂まで来ることができるとは思わなかった。家族だけでは無理だったので、みなさんに感謝です。」との嬉しい声もいただきました。

その後、昼食と買い物会場である、ぐっと山形（山形県観光物産館）では芋煮汁や紅花麺など、山形県の名物を取り入れた昼食や買い物を楽しみ、皆様笑顔で帰路についていらっしゃいました。

今後も感染症対策を講じながら、皆様楽しんでいただくことができる企画を行って参ります。今後も皆様のご参加をお待ちしております。

